

第10期 決算公告

東京都千代田区岩本町三丁目5番8号
ぜんち共済株式会社
代表取締役社長 榎本 重秋

平成27年度（平成28年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	193,972	保険契約準備金	205,712
現金	98	支払備金	33,161
預貯金	193,873	責任準備金	172,551
有形固定資産	1,107	代理店借	4,134
建物	707	再保険借	79,254
工具器具備品	399	その他負債	7,293
無形固定資産	5,866	未払法人税等	1,365
ソフトウェア	5,866	未払費用	4,736
再保険貸	90,249	預り金	1,191
その他資産	73,101	負債の部合計	296,394
未収入金	65,267	(純資産の部)	
前払費用	827	資本金	94,600
預託金	4,248	利益剰余金	10,986
その他の資産	2,758	その他利益剰余金	10,986
繰延税金資産	14,684	繰越利益剰余金	10,986
供託金	23,000	株主資本合計	105,586
		純資産の部合計	105,586
資 産 の 部 合 計	401,981	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	401,981

(貸借対照表の注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産の減価償却は、定率法によっております。
- (2) 無形固定資産に計上しているソフトウェアは、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

2. 消費税及び地方消費税

消費税及び地方消費税の会計処理方法は、税込方式を採用しております。

3. 有形固定資産の減価償却累計額

有形固定資産の減価償却累計額は、3,284千円であります。

4. 繰延税金資産

繰延税金資産の発生の主な原因別内訳は、支払備金 8,675千円、異常危険準備金 5,879千円であります。また、当期における法定実効税率は、27.4482%であります。

5. 出再支払備金及び出再責任準備金

保険業法施行規則第211条の52において準用する規則第73条第3項において準用する同規則71条第1項に規定する、再保険を付した部分に相当する支払備金（以下「出再支払備金」という。）の金額は、77,375千円であり、保険業法施行規則第211条の52において準用する規則第71条第1項に規定する、再保険を付した部分に相当する責任準備金（以下「出再責任準備金」という。）の金額は、281,149千円であります。

6. 一株当たりの純資産額

一株当たりの純資産額は、12,451円22銭であります。

7. 金額の単位

金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。

平成 27 年度 { 平成 27 年 4 月 1 日から
平成 28 年 3 月 31 日まで } 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	1,480,205
保険料等収入	1,479,854
保険料	923,859
再保険収入	555,994
回収再保険金	377,912
再保険手数料	176,537
再保険返戻金	1,544
資産運用収益	44
利息及び配当金等収入	44
その他経常収益	306
経常費用	1,464,516
保険金等支払金	1,187,830
保険金	539,874
解約返戻金等	1,776
再保険料	646,179
責任準備金等繰入額	25,083
支払備金繰入額	4,743
責任準備金繰入額	20,339
事業費	251,603
営業費及び一般管理費	247,454
税金	1,553
減価償却費	2,595
その他経常費用	0
経常利益	15,688
税引前当期純利益	15,688
法人税及び住民税	6,274
法人税等調整額	△2,218
法人税等合計	4,056
当期純利益	11,631

(損益計算書の注記)

1. 正味収入保険料

正味収入保険料は、277,448千円であります。

2. 正味支払保険金

正味支払保険金は、161,962千円であります。

3. 出再支払備金繰入額及び出再責任準備金繰入額

支払備金繰入額の計算上差し引かれた出再支払備金繰入額の金額は、11,068千円であり、責任準備金繰入額の計算上差し引かれた出再責任準備金繰入額の金額は、20,468千円であります。

4. 利息及び配当金収入

利息及び配当金収入の発生内訳は、預金利息であります。

5. 一株当たりの当期純利益

一株当たりの当期純利益は、1,371円68銭であります。

6. 金額の単位

金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。